



「家族の家ひまわり王子」外観

三英堂商事  
<http://www.saneido.co.jp/index.html>

**首都圏を中心に有料老人ホームやグループホームを運営する(株)三英堂商事**(東京都渋谷区)は11年11月1日、介護付有料老人ホーム「家族の家ひまわり王子」(同北区)を開設した。

同ホームは、1室当たり200万円の建築助成金が交付される東京都の「介護専用型有料老人ホーム施設整備費補助制度」を活用して開発され、1億8000万円の補助金が交付された。同制度が09年度にスタートして以降、株式会社としてははじめての助成だという。

助成を受けるには、設備やサービス内容、事業者の経営状況もチェックされ、「審査が通過するまでに約10カ月を要した」(同社代表取締役社長・上村岩男氏)という。このほか、「要介護高齢者の受け皿を整備する」(東京都)との制度趣旨に則り、入居者の半数以上は要介護3以上とすることなどが求められる。

鉄筋コンクリート造・地上5階建てで、全54室(全室個室)。居室面積は15・90×16・03㎡。契約は利用権方式で、利用権取得費用として80万円(10%を初期償却し、残りは6カ月で均等償却)、月額基本料金は21万8000円(住居費、食費、施設運営費含む)。補助制度の活用により、新築ながら価格は比較的抑えた設定となっている。

## 東京都の補助金活用の介護付ホーム 三英堂商事が北区・王子に開設

# NewsNavi

2012.01 January

NewsNavi 2012.1

**ワタミの介護(株)**(東京都大田区)は11年11月1日、介護付有料老人ホーム「レストヴィラ上溝」(相模原市中央区)を開設した。

同社のホームでははじめて入居金を一律380万円に設定。今後、郊外を中心に展開を計画する低価格ホームのモデルとして位置づけ、効率的な運営動線に配慮した設計など、コストダウンのための工夫を図った。「低価格化を目指すものの、食事と介護サービスの質は維持する。そのため、建物やiPadを利用した記録システムの開発・導入、オペレーションでどの程度コストダウンを図れるかがカギ」(同社)という。

同ホームは、JR横浜線・相模線・京王線「橋本」駅からバスで約10分に立地。鉄筋コンクリート造・地上3階建てで、全73室(全室個室)。居室面積は17.41~18.88㎡。月額費用は18万3,250円(管理費、食費、水道光熱費含む。税込み)。

## ワタミの介護が初の入居金均一タイプ 「レストヴィラ上溝」を開設



和を基調としたデザインで統一

## デイサービスのMaCOが介護付ホーム 「麻姑の離宮西大寺」開設

MaCO <http://www.maco.co.jp/nursingcarehome.html>

## 有料老人ホーム

「麻姑の離宮西大寺」の外観



**岡山県**を中心にデイサービス事業、小規模多機能ホームなどを展開する(株)MaCO(マコ、岡山県瀬戸内市)は、11年11月1日、岡山市東区に介護付有料老人ホーム「麻姑の離宮西大寺」を開設した。

JR赤穂線「西大寺」駅から徒歩10分、周辺には総合病院、クリニックをはじめ、スーパー、コンビニなど、医療・生活利便施設がそろった好環境に立地。まごのて村デイサービス「つば庵」などのブランドをもつ同社らしく、サービスの特徴は「家庭的で、かゆいところに手が届くような、まごの手介護」であり、親しみやすく暮らしやすいホームづくりを自指す。

同ホームの敷地面積は1512・54㎡、延床面積は1092・05㎡。鉄骨造2階建て、土地建物は事業主体である同社が所有する。居室数は30室(定員30人)、全室個室(18㎡)で居室には介護ベッド、洗面台・トイレ、クローゼット、ナースコール(2箇所)などを完備。共用施設は、エントランスロビー、食堂兼機能訓練室、リビングダイニング、オープンキッチン、浴室(個浴・特殊浴)などを装備。

費用は、入居時保証金28万円、月額利用料15万4000円(家賃7万円、管理費4万2000円、食費4万2000円)30日喫食、介護保険(1割負担)。